

スクールカウンセラー

中谷じいやのつぶやき



2021年8月20日

石川県立小松高等学校教育相談室

小松高校生の皆さんへ

新学期(9月)に向けて

皆さん、夏休みを楽しんでいますか？ 学校がある時には出来ない、じっくりと何かを観察したり、調べたり、そして何よりも(安全に気を付けながら)遊んでいますか？ これらは皆さんの特権ですから、十分に活用して下さい。

そして日焼けした顔と体で、学校に帰って来て下さい。私たち教職員は皆さんが学校に帰ってくるのを楽しみに待っています。

夏休みの宿題はどうですか？ 計画的に片づけましょう。でも、片付かなかったならちゃんと片付けるのを次の課題として、出来たところまでで仕方ありませんから、そのまま持ってきてください。宿題が出来なかったくらいで学校に来られない、などと思わないでください。何故片付かなかったのかを先生方と一緒に考える機会にしましょう。



これは誰でもそうなのですが、何か困った事が起きたら「じゃ、どうしよう？」となります。大人でも子どもでも同じです。これが何度も何度も繰り返すうっと続いていくのだ、と思って下さい。「生きていく」とはこういう事なのだと思います。自分なりの「じゃ、こうしよう」のつながりが皆さん自身を作っていきます。

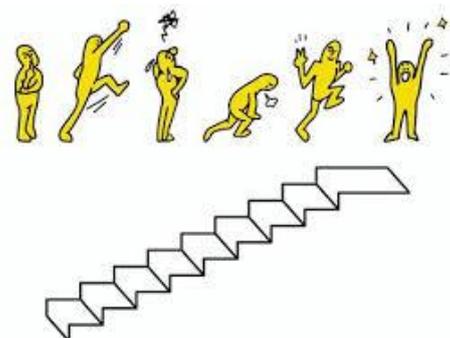


それがずっとつながって「その人らしい」人になっていくのでしょ。この「じゃ、こうしよう」の方法を出来るだけ沢山、レパートリーとして持つことが出来るようになるために毎日勉強したり部活したりして、経験を増やしているのです。そのためにあるのが学校と云うところです。「問題の解決のために何をどのように使って行くか？」=皆さんのこれまでの全ての経験をどう生かしていくか？ です。

今までにあった苦しい経験も楽しい経験も皆さんの次の困った事の解決のための基礎になっていきます。無駄な事は何一つないのです。

お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんにも尋ねてみるといいと思います。ほとんどの人が「そやな、何も無駄になってないな」とおっしゃると思います。

ですから「次からうまく解決できるようになるため」にも 2 学期から学校へ来て下さい。待っています。私たちはあなたがたが大人になるためにお手伝いをします。それが学校ですから。



これは私たち大人からのあなたへのメッセージです。失敗をおそれずに、隠さずに、堂々と学校に帰って来て下さい。

学校にいる大人たち一同より。